水野優也さん応援レポート
東京文化会館
モーニングコンサート Vol.95
2016年5月11日（水） 東京文化会館 小ホール

上野の森のモーニング・コンサート

上野の森、新緑の美しいこの季節、上野駅公園口には午前中から多くの人々。
横断歩道を渡ると、目の前にあるのが東京文化会館。「首都東京にオペラやバレエも上演可能な本格的音楽ホールを」という要望に応え、東京都が開都500年事業として建設し、1961年にオープンした会館である。
以来今日まで、オペラ、バレエ、クラシックコンサートなど、世界中の著名なアーティストによる名演の数々が繰り広げられ、“奇跡的”とも言われる音響の良さと相まって、その名は広く知られている。

ここ東京文化会館での恒例モーニングコンサート。東京音楽コンクール入賞者によるクラシック・コンサートである。
新しい才能を発掘し、その育成・支援にも力を入れる「東京音楽コンクール」、
水野さんは、第13回（2015年度）の弦楽部門第1位、また来場者の投票によって選ばれる聴衆賞も受賞している。
平日のお昼にもかかわらず、会場は開演を待つお客様ですでに長蛇の列。フレッシュな演奏に期待が高まる。

＜東京音楽コンクール＞
主催は公益財団法人東京都歴史文化財団（東京文化会館）、読売新聞社、花王株式会社、東京都。
芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成・支援を行うことを目的として実施されているコンクールである。
入賞者には、様々なコンサートへの出演機会が提供されるなど、手厚いサポート体制が用意されており、日本を代表するコンクールと位置付けられている。
東京文化会館モーニングコンサートは、出演機会提供の一環。毎回、東京音楽コンクール入賞者による演奏が披露されている。
なお、江副記念財団は2016年度の助成事業として本コンクールを支援している。

「チェロをもっと多くの方々に知っていいただきたい・・・」

本日のプログラムは、シューマン、ベートーヴェン、チャイコフスキー、ショパン。
水野さん自身が「魅力を感じている」というチェロの名曲4曲が選ばれている。

この3月に桐朋女子高校音楽科（男女共学）を卒業された水野さん、『チェロってヴァイオリンの大きいやつ？』と問われるたびに、「チェロという楽器をもっと多くの方々に知っていただきたい・・・」と感じているとのこと。

プログラムには「…チェロは人の心をいやす楽器でもあります。今回のモーニングコンサートでは、たくさんのお客様にチェロの音楽を聴いていただき、チェロという楽器を身近に感じてほしい！と願っております・・・東京文化会館小ホールの空間を、チェロの美しい音色で満たしたいと思います」
との水野さんの言葉も。

ピアノを弾かれるのは
水野さんが長らくご指導いただいている
諸田由里子先生である。

最初の曲シューマンの幻想小曲集。曲想の異なる3曲を伸びやかに弾き終え、マイクを持ってのご挨拶（MC）。
「・・・本日のプログラムはチェロの音色ともマッチする大好きな曲、チェロの名曲を選んでみました」
「・・・今、18歳です」との自己紹介には、
「うわ、お若い」と満員の会場がざわめく。

2曲目はベートーヴェンのチェロ・ソナタ第3番。
「チェロとピアノのメロディの掛け合いが美しい曲です。対話に注目して聴いていただけたらと思います」との解説どおり、力強く、また繊細に、チェロとピアノが呼応する。

3曲目チャイコフスキーのペッツォ・カプリチオーソ。気持ちを乗せて見事に難曲を弾きあげると、客席から「ブラヴォー！」の声。

そしてラストの曲、ショパンの「序奏と華麗なるポロネーズ」。音域の広い華のある旋律が、豊かな音色で奏でられる。

満員の客席を魅了する熱演、大満足の皆さまから、大きな拍手が贈られていた。

＜写真ご提供：東京文化会館（当ページ掲載6点全て）＞

集中力と体力で挑んだプログラム

終演後のロビーでご挨拶に立つ水野さん、
18歳という若々しさに、取り囲む皆様も感慨深げ。
「孫みたいだわ～」と握手を求めるご婦人方も。
サインや写真のリクエストが途切れず、多くの方々に囲まれていた。

終演後ロビーにて

この４月から桐朋学園ソリスト・ディプロマ・コースに進まれた水野さん、４月末に開催された「平成27年度桐朋学園音楽部門高校卒業演奏会」では首席としてプログラムのトリで出演。本日ラストの曲でもあったショパンの「序奏と華麗なるポロネーズ」を披露されたそうだ。

高校時代、始発に乗って朝練を続けていたという水野さん、大学では早朝の5時から練習室が開放されており、早起きをして登校し、朝練に励むなど、さらに音楽に集中する日々とのこと。
「・・・練習時間も増え、語学に触れる時間も確実に増えているので、高校生活より充実しています！」とのレポートを送ってくれている。

＜演奏会概要＞
◆出演
水野優也（チェロ）
諸田由里子（ピアノ）
◆プログラム
シューマン：幻想小曲集 op.73
ベートーヴェン：
　チェロ・ソナタ第3番 イ長調 op.69
チャイコフスキー：
　ペッツォ・カプリチオーソ op.62
ショパン：
　序奏と華麗なるポロネーズ
　ハ長調 op.3

終演後の水野さんに話を聞いた；

－本日の公演、いかがでしたか
「・・・ペース配分を考えるのが難しかったです。濃いプログラムでしたし、途中の休憩もない設定でしたので」
「ソナタ全楽章をはじめ、集中力と体力を必要としました。一生懸命演奏しましたが、配分が難しいなというのが今日の実感です」。

－選ばれた曲は
「・・・全て大好きな曲です。様々な曲想、性格が異なる曲を選んでみました」
「チェロ曲にも、現代曲や難解な曲などいろいろあるのですが、今回は、チェロの魅力を知ってほしいなと思って選曲してみました」

－志す演奏は
「・・・心地よい曲であれば心地よく、激しい曲であればそのように、聴く人の心を動かせるような演奏を目指しています」

－新たな環境での生活が始まりましたね
「・・・今までより、より一層気を引き締めて、一分一秒を大切にしていきたいと思っています。また、海外での勉強会などにも積極的に挑戦していきたいです」
「・・・著名な先輩方や尊敬している宮田大さん（器楽部門奨学生OB）のような、立派な演奏家になりたいと思っています」

モーニングコンサートはその名の通り午前11時からの開演、コンディションを合わせるのがとても心配だったとのこと。
キャンセル待ちの列ができるほどの多くのお客様が足を運ばれたなか、堂々の演奏を披露してくれた。

水野さん、
素敵な演奏でした。
また聴かせてください！

ピアノの諸田先生と

【コンサート・フライヤー（表）】

【コンサート・フライヤー（裏）】

Vol.94 4/21（木）　梅村知世（ピアノ）
UMEMURA Tomoyo, Piano

1988年岡山県出身。東京藝術大学を首席で卒業。同大学院修士課程修了。在学中にアリアドネムジカ賞、卒業時にアカンサス音楽賞、宏宅賞、大賀典雅賞、同声会賞、三菱地所賞を受賞。文化庁新進芸術家海外研修生として渡独。現在ベルリン芸術大学にてクラウス・ヘルヴィッヒ氏の下で研鑽を積む。第78回日本音楽コンクール入選。第34回ピティナ特級グランプリ及び聴衆賞。第10回東京音楽コンクール第3位。第14回ピネローロ市国際コンクール第4位。第20回シュナーベルコンクール第2位。東京交響楽団、東京フィル、東京シティフィル、藝大フィル・岡山フィル等と共演。これまでに、北島公彦、クラウディオ・ソアレス、伊藤恵各氏に師事。

Vol.96 6/8（水）　中江早希（ソプラノ）
NAKAE Saki, Soprano

1988年北海道出身。北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース声楽専攻卒業。東京藝術大学修士課程音楽研究科声楽専攻独唱科修了。大学院アカンサス賞受賞。現在、同大学院博士後期課程に在籍。第14回日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門第2位。第78回日本音楽コンクールオペラ部門にて入選。第3回ジュリアード音楽院コンクール第1位。第12回中田喜直記念コンクールにて、大賞を受賞。第25回ハイメス音楽コンクールにて声楽部門第1位。第11回東京音楽コンクール声楽部門第3位。これまでに、声楽を畑田康弘、針生美智子、佐々木典子の各氏に師事。

Vol.95 5/11（水）　水野優也（チェロ）
MIZUNO Yuya, Cello

1988年東京都出身。第67回全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部第2位。第83回日本音楽コンクールチェロ部門第3位。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。2013、14、15年度桐朋学園大学音楽学部チェロアンサンブル・サイトウ奨学生。室内楽にも積極的に取り組み、桐朋学園室内楽演奏会、桐朋学園音楽部門作曲科による「作品展」、日本ブラームス協会「フレッシュコンサート」、プロジェクトQ等に出演。チェロを河地正美、宮元敦、倉田澄子の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、北本秀樹、磯村和英、毛利伯郎、源静香子、山崎伸子の各氏に師事。16年3月桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）卒業予定。

Vol.97 7/14（木）　守岡未央（トランペット）
MORIOKA Mio, Trumpet

1988年埼玉県出身。2011年武蔵野音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に選抜される。第7回日本ジュニア管打楽器コンクール高校生トランペット部門銅賞、第4回音大生のための弦楽コンクール入選、第81回読売新人演奏会、第27回ヤマハ管楽器新人演奏会、武蔵野音楽大学新人演奏会に出演。第81回日本音楽コンクール入選。第12回東京音楽コンクール金管部門第3位及び聴衆賞。第84回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞（聴衆賞）、E.ナカミチ賞。現在、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団団員。これまでに、トランペットを佐藤咲千生氏、室内楽を戸部香氏に師事。

「東京音楽コンクール」は、新しい才能の発掘だけでなく、育成・支援にも力を入れています。

東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）では、創造的芸術、花王株式会社、東京都と共催で、芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成・支援を行うことを目的として、2003（平成15）年から毎年、東京音楽コンクールを実施しています。このコンクールは、入賞者も様々なコンサートへの出演機会の提供を行うなど、手厚いサポート体制を用意している点で、他に類を見ない日本を代表するコンクールです。その一環として「東京文化会館モーニングコンサート」では、毎回、東京音楽コンクール入賞者が出演しています。

Morning Concert
モーニング コンサート

2016-2017シリーズ ラインナップ　11:00-12:00（開場10:30）

- 9月27日(火) Vol.98 本山乃弘（ピアノ）
- 10月19日(水) Vol.99 鈴木一成（ファゴット）
- 12月 Vol.100 周防亮介（ヴァイオリン）
- 2017年1月 Vol.101 小林海都（ピアノ）
- 2017年2月 Vol.102 清水勇磨（バリトン）
- 2017年3月 Vol.103 白井雲々子（コントラバス）

モーニングコンサート 納涼スペシャル

- 朝 7月28日(木) 11:00-12:00（開場10:30）　田原綾子（ヴィオラ）＊第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞　上野通明（チェロ）＊第10回弦楽部門第2位 他か
- 夜 8月5日(金) 19:00-20:00（開場18:30）　富永愛子（ピアノ）＊第8回ピアノ部門第1位 他か

番外編「秋の夜コンサート」

11月11日(金)　19:00-20:00（開場18:30）　押部朋子（フルート）＊第7回木管部門第2位 他か

全席自由 500円［1回券］

チケット発売予定
- 納涼スペシャル ／2016年 4月21日（木）
- Vol.98-99・番外編 ／2016年 6月8日（水）
- Vol.100-103 ／2016年 7月28日（木）

上野中央通り商店会はモーニングコンサートを応援しています

上野中央通り商店会
110-0005 台東区上野 2-1-3 88ビル9階
TEL 03-3833-0030 FAX 03-3833-3053
http://www.tokyo-ueno.jp

【コンサート・プログラム（表紙・P.1）】

Morning Concert
モーニング コンサート

東京文化会館
モーニングコンサート

Vol. 95

第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

水野 優也（チェロ）
MIZUNO Yuya, Cello

諸田 由里子（ピアノ）
MOROTA Yuriko, Piano

2016年5月11日（水）11:00-12:00
東京文化会館 小ホール

主催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協賛：上野中央通り商店会
東京文化会館サ・イヤーパートナー：上野精養軒
※本公演には休憩がございません。あらかじめご了承ください。
※演奏中にお手持ちの時計・携帯電話が鳴らないよう、必ず電源をお切りください。

PROGRAM

シューマン（1810-1856）　**幻想小曲集 op.73**
- Ⅰ. Zart und mit Ausdruck
- Ⅱ. Lebhaft, leicht
- Ⅲ. Rasch und mit Feuer

ベートーヴェン（1770-1827）　**チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 op.69**
- Ⅰ. Allegro non tanto
- Ⅱ. Scherzo: Allegro molto
- Ⅲ. Adagio cantabile – Allegro vivace

チャイコフスキー（1840-1893）　**ペッツォ・カプリチオーソ op.62**

ショパン（1810-1849）　**序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調 op.3**

「チェロって、ヴァイオリンの大きいやつ？」と言われるたびに、チェロという楽器をもっと多くの方々に知ってもらわないと！…と感じています。チェロの音域は人間の声に近く、音色は歌声のようでとても心地良い。チェロの曲を聴いていると、子守唄を聞きながらウトウトするように気持ち良く…チェロは人の心を癒す楽器でもあります。今回のモーニングコンサートでは、たくさんのお客様にチェロの音楽を聴いて頂き、チェロという楽器を身近に感じて欲しい！と願っております。曲も、チェロの名曲と言われるものを選びました。東京文化会館小ホールの空間を、チェロの美しい音色で満たしたいと思っております。そして、お客様と共にその時間を共有できましたら幸せです。

水野 優也

～コンサートでのお願い～

客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

警報音・アラーム音は公演の妨げとなりますので、携帯電話・アラーム付き腕時計をお持ちのお客様は、マナーモードに設定の上、電源をお切りください。

【コンサート・プログラム（P.2、裏表紙】

PROFILE

水野 優也（チェロ）*MIZUNO Yuya, Cello*

1998年生まれ。東京都出身。6歳よりチェロを始める。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第67回全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部第2位。第83回日本音楽コンクールチェロ部門第3位。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。室内楽にも積極的に取り組み、プロジェクトQなど多数の室内楽コンサートに出演。チェロを河地正美、常光聡、倉田澄子の各氏に師事。2013、14、15年度桐朋学園大学音楽学部チェロアンサンブル・サイトウ奨学生。江副記念財団リクルートスカラシップ第45回奨学生。現在、桐朋学園音楽部門特待生として桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コース在籍。

諸田 由里子（ピアノ）*MOROTA Yuriko, Piano*

透明な音色と研ぎすまされたバランス感覚が魅力の感性のピアニスト。波蘭島国際室内楽コンクール第2位受賞。第1回日本室内楽コンクール優勝。美しい音色と確かな解釈で質の高い演奏が評判となっている。卓越したバランス感覚を持ち共演者からの信頼も厚い。ナミ・レコードよりCD「諸田由里子ピアノリサイタル」「ドビュッシー：版画　諸田由里子ピアノリサイタルⅡ」をリリース。
公式HP　yurikomorota.com

【次回公演】モーニングコンサート Vol.96

予定枚数終了
当日券販売予定

6月8日(水) 11:00～12:00
中江 早希（ソプラノ）*第11回声楽部門第3位
千葉 かほる（ピアノ）

小林秀雄：落葉松
中田喜直：悲しくなったときは
ヘンデル：歌劇「リナルド」より"私を泣かせてください"
モーツァルト：歌劇「魔笛」より"愛の喜びは露と消え"
プッチーニ：歌劇「蝶々夫人」より"ある晴れた日に"　ほか

演奏中はお静かにお願いいたします。
私語やプログラムをめくる音などは、周りのお客様の迷惑となる場合がございます。
咳やくしゃみをされる場合は、エチケットとしてハンカチなどで口元をおおうことで音量が軽減されます。

チケットの紛失およびおぬれになった場合は、お入りいただけない場合がございます。ご購入いただいてからコンサート当日まで大切に保管していただき、忘れずにチケットをお持ちください。

【好評販売中】　モーニングコンサートVol.97

ホワイエにて
お求め頂けます

Vol.97　**7月14日(木)**11:00～12:00
出演◎守岡 未央（トランペット）＊第12回金管部門第3位及び聴衆賞
林 浩子（ピアノ）
曲目◎バーセル：トランペット・チューン ニ長調
モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」より"恋とはどんなものかしら"
（トランペット版）　ほか

【好評販売中】モーニングコンサート納涼スペシャル

ホワイエにて
お求め頂けます

〈朝〉7月28日(木) 11:00～12:00

エール弦楽四重奏団
山根 一仁（ヴァイオリン）
毛利 文香（ヴァイオリン）
田原 綾子（ヴィオラ）＊第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞
上野 通明（チェロ）＊第10回弦楽部門第2位

ヴォルフ：イタリア風セレナーデ
ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第8番
バルトーク：弦楽四重奏曲 第4番

〈夜〉8月5日(金) 19:00～20:00

冨永 愛子（ピアノ）＊第6回ピアノ部門第1位
岩見 玲奈（マリンバ）

ピーター・ダナー：マリンバ・ソナタ
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリッチョーソ
交響詩「死の舞踏」
クライスラー（ラフマニノフ編曲）：愛の悲しみ（ピアノ・ソロ）
愛の喜び（ピアノ・ソロ）
一柳 慧：パガニーニ・パーソナル ～マリンバとピアノのための～

上野中央通り商店会はモーニングコンサートを応援しています

台東区上野2-1-3　八八ビル9階　上野中央通り商店会　TEL.03-3835-0680
http://www.tokyo-ueno.jp